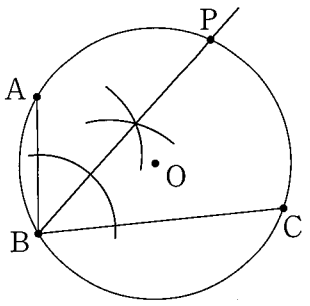
令和８年度公立高等学校入学者選抜

学力検査問題正答表

数　学

問題			正答	配点	採点上の注意
1	1		10	3	
	2		$\frac{1}{3}$	3	
	3		-24	3	
	4		$3\sqrt{6}$	3	
	5		$7a-9$	3	
2	1		イ，エ	3	
	2		68　度	3	
	3		 （作図に用いた線は消さないこと。）	4	正答は，一例を示したものである。
	4		ア	3	
	5		0.70	3	
3	1	(1)	イ	3	
		(2)	黄色と赤色 $\frac{1}{3}$	5	色の組み合わせのみ正答の場合は，３点
	2	(1)	15	3	
		(2)	記号　イ 説明 2人グループの数と3人グループの数の差が2のとき， $y=x+2$ …… ① または， $y=x-2$ …… ② Aさんが検討に用いた式を③とする。 ①，③を連立方程式として解き， $x=15$，$y=17$ ②，③を連立方程式として解き， $x=\frac{87}{5}$，$y=\frac{77}{5}$ x，y は0以上の整数であることから， $x=\frac{87}{5}$，$y=\frac{77}{5}$ は適していない。 したがって，3人グループの数の方が大きい。	5	正答は，一例を示したものである。

問題			正答	配点	採点上の注意
4	1	(1)	0.3　kg	3	
		(2)	$a=0.3b$	3	
	2	(1)	（2，7.9）	3	
		(2)	ウ	3	
		(3)	説明 y を x の一次関数とみなし，原点Ｏから点Ｄまでの点を基に，直線をかき，そのグラフにおいて $y=120$ のときの x 座標を読む。 〔別解〕 y を x の一次関数とみなし，原点Ｏから点Ｄまでの座標を基に，y を x の式で表し，その式に $y=120$ を代入し，x の値を求める。	5	正答及び別解は，それぞれ一例を示したものである。
5	1	(1)	$a=2$	3	
		(2)	$y=-3x+14$	3	
		(3)	9	4	
	2	(1)	証明 △ABRと△CQRにおいて 対頂角は等しいから， ∠ARB ＝ ∠CRQ …… ① 仮定より，∠ABC ＝ ∠ECD よって，同位角が等しいから， AB // EC …… ② 平行線の錯角は等しいから，②より， ∠BAR ＝ ∠QCR …… ③ ①，③より，２組の角がそれぞれ等しいから， △ABR ∽ △CQR	6	証明は，一例を示したものである。
		(2)	$\frac{5}{2}$　cm	4	
6	1		$\pi r^2 h$　cm^3	4	
	2	(1)	$3\sqrt{3}\pi$　cm	4	
		(2)	$\frac{3}{2}\sqrt{3}\pi$　cm	4	
		(3)	$\frac{9}{2}\pi$　cm	4	